

呉通信



月刊 No.414
2024年3月20日号

KURE BUSINESS NETWORK NEWS

発行：広島県中小企業家同友会 呉支部
呉市中通 4-4-7 笹兵衛ビル 101
TEL0823-23-9711 FAX0823-23-9141
<https://www.hiroshima.doyu.jp>
編集責任者：広報委員長 遠矢 典秀



2024年2月17日（土） 共に生きる地域づくりフォーラム2024より

すべての人が働くことを通じて幸せになる社会づくり

令和5年度 呉支部方針 《スローガン》

「新しい時代」に挑戦！「人を生かす経営」が企業と地域を元気にする！

🔗 呉支部会員数 **441名** (2024年2月28日現在)
取材先募集中！ ご希望の方は広報委員か事務局まで。

《 TOPICS 》

地区会の報告	2~5
部会の報告	5
委員会の報告	6
同友会書籍のご案内	7
会員増強ご協力をお願い	7
情報BOX	7
会員名簿アプリ	8

《呉南地区会》

挑戦することは社会を

生き抜く力を養う

■開催日 2月16日(金)
 ■会場 トウモロビル
 ■参加者 19名

2月例会のテーマは「企業家教育を考へる」失敗を恐れず挑戦を」でした。

まず、スタートアップ大国アメリカで、全米ビジネススクール事業家教育部門ランキングですと1位、バブソン大学准教授の山川氏が大学での教えを語ったVTRを鑑賞しました。

大学の教えは、何より欲望が大事。企業家教育の3原則は①やってみる ②失敗から学べ ③人を巻き込め、です。

これは企業に限らず、部活や子育てなど何にでも役立つものです。失敗を恐れず挑戦することで、社会を生き抜く力を養うそうです。

授業では1年間で事業を立ち上げて、事業を行い、廃業まで実際にお金を使っています。

私が一番印象に残っているのは、その事業での失敗談を発表し、失敗が多いほど成績が上がるといふ失

敗表彰式まであり、その経験を活かし、今後のリスク管理などに役立てていけば学びとなり、価値あるものになるといふところ。グループ討論では、普段聞けない皆さんの失敗談や、これからやってみたいことを沢山聞くことができました。



例会全体の様子

日本では、失敗を恥ずかしいという風潮があり、やってみようということが少ないように思います。同友会の皆さんは志を持って、それを行動に移しているということ。これがわかって、とても刺激を受けることのできた例会でした。

(記 株アプス 行友 千織)

《呉中央地区会》

メンバー同士の結束が

高まった研修

■開催日 2月12日(月)～13日(火)
 ■会場 道後グランドホテル
 ■参加者 9名

呉中央地区会2月例会は、恒例になりつつある松山での研修を2月12～13日、参加者9名で行いました。今回の研修は来期地区会長をしていただく中谷氏の思いを基に、総会議案書を参加者全員で考察し、呉中央地区会をより良くしていく目的で開催されました。

いつもとは違う例会に新鮮さを感じましたが、2回に分けて実施された会議では、いつも以上に意見が飛び交い、大変有意義な時間になりました。

来期に向け、新しく役員になる方の紹介や、今後の活動方針などについて意見交換が行われ、新たなスタートを迎えるための準備を進めました。

研修の合間には、市内の散策や、懇親会で親睦を深める機会も設けられました。こうした交流の場では、普段なかなか触れることのない個

人的な話題や関心事についても話すことができ、呉中央地区会のメンバー同士の結束がより一層強まったように思います。



決意新たに記念写真

新しい役員体制のもと、地域の経済活動の促進と地区会の発展に向け、今後も会員間の協力を深めながら積極的に取り組んでいきます。

(記 株BRANDVISTA 谷本 拓弥)

《昭和地区会》

満足度の高い 例会をめざす

■開催日 2月19日(月)
■会場 昭和支所
■出席者 4名

昭和地区会の2月例会は、来期に向けての方針・活動計画案、近況報告について深めていきました。



「共に生きる地域づくりフォーラム」グループ討論の様子

今期は予想外の出来事もあり、後

半は正常な地区会運営や地区例会が出来てない状況でした。

今回の例会では、今後の方針や参加者各々の昭和地区会をどうするのか忌憚のない意見を交わす場となりました。

会のために会員が存在している訳ではないと思いますが、会の運営も会社の運営も似たところは色々あります。もし会社が潰れそうなら必死にもがいて、やれる事は全てやってみるはずで。

例え、今回の出席が4人だとしても、コップの水の話と一緒に「半分しかない」と「半分もある」の考え方の違いで結果は良くも悪くもなると思います。

端から見れば前途多難どころか、前途無しに見えるかも知れませんが、先ずは参加人数に関わらず満足度の高い例会を行いたいと誓いを新たに致しました。

また、個人的に、2月17日に開催された「共に生きる地域づくりフォーラム2024」に出席致しました。会社規模的にも自社とは関係のない事案かと先入観を持って参加しましたが、近々の自社の問題ではなくても、想定付与のもとで自社であればどうするかをグループ討論を通して考えられる時間を持てたことは同友会会員冥利に尽きました。

(記 株ゼロワン 川口 厚)

《広東地区会》

この仕事が好き・楽しい

■開催日 2月14日(水)
■会場 シンヨーオークアリーナ
■出席者 19名

広東地区2月例会は、会歴の長い会員の中から体験報告をという地区会長のリクエストのもと、例会報告者としてアイケー美創(有) 代表取締役 井ノ上 恵一郎氏に報告をお願いしました。

昨年度、川尻町小仁方へ事務所移転をされ心機一転、一層業務に励まれる井ノ上さんの報告の印象は、とにかく「この仕事が好き・楽しい」でした。

前職の証券マン時代から結婚を機に、さかもと看板に入社し、先代社長との確執もありながらも技術を磨かれ、様々な看板をこの呉に作られてこられました。

これまでの施工実績も一部披露頂き、この例会につけた「アイケー美創が描く街の彩り」というタイトルも、決して大袈裟ではなく屋外広告業の影響の大きさをよく知れたのではないのでしょうか。

報告づくりで自身を振り返った

井ノ上さんの「カバン一つで呉に来てから30年。家族ができ、家を建て、社屋も新しく構え、思えばずいぶんと遠いところまで来れたなあ」という言葉が非常に印象的でした。



例会の様子

「親戚も友達も呉にいなかった自分にとって、同友会の仲間だけがえのない存在だった」という報告の締めくくりも、同友会という存在が、経営者の勉強の場だけでなく仲間づくりの場として重要な存在であるという事を認識できた、学びある時間でした。

(記 東部飲料(株) 白井 健人)

《広西地区会》

大手と同じ

土俵で戦うな

- 開催日 2月14日(水)
- 会場 同友会呉事務所
- 出席者 14名

今回の広西地区例会は、「中小企業でも大手と戦える」大手にできない仕組みの創造」というタイトルで(有)住田(酒庫 住田屋)専務取締役 住田敦浩氏の経営体験報告を聞かせていただきました。

ここ呉市は(会員企業も)製造業が多い中で、小売業の状況や戦略のお話を聞ける事はとても為になりました。

創業時、少額の自己資金と融資で立ち上げ2年目には年商10億円。「規制緩和」を追い風にして実績を上げられ、ブームが終わった後に近隣へ大手が来た時のことなども想像し、『時流に乗る』をテーマに事業を拡大されて来られました。

新たな流通の仕組みを創ったり、地元の商材や資源を活かして付加価値を創ったりと他社との差別化を図り、現在では8店舗目の準備をされています。

大手と同じやり方では価格競争

に巻き込まれて敵わない、同じ土俵ではなく立地や仕組みづくり、地域に密着した地元メーカーとコラボした商品開発など、住田さんのお話はとても勉強になりました。



報告中の(有)住田 住田 敦浩 氏

例会に参加すると沢山の勉強ができ、グループ討論では経営や経営だけではない悩み事の相談ができたりと、良いことが沢山あるので皆さんも一緒に参加しましょう。

(記) 株ワnz 木村 和美

《広北地区会》

熱い報告と

熱いグループ討論

- 開催日 2月19日(月)
- 会場 シンヨーオークアリーナ
- 出席者 24名

広北地区会2月例会は、シンヨーオークアリーナで行われました。24名参加され、パネルディスカッション形式の経営体験報告が行われました。



報告者の山根氏(左) / ファシリテーターの渡部氏(右)

報告者は、広北地区会所属で青年部会長を務める大栄運輸(株) 山根

翔也氏。

ファシリテーターは、(株)WATA N A B E 渡部和晃氏が務め、山根氏が同友会の学びを活かし会社の様々な部分を改善し業績を上げた経営体験を上手く引き出されたと思います。

青年部会長の報告ということで、多くの青年部会員の方にも来ていただいたことで、より良い例会となりました。

参加された方々は、山根氏の熱い報告を聞き、熱いグループ討論を行い、同友会の学びについての重要さが再確認できたのではないでしようか。

例会終了後、旬彩匠味くし山で懇親会を行い、広北地区会恒例の一分間近況報告などがあり、大いに盛り上がりを見せました。

(記) (有)宮太工業 宮下 武士

《芸南地区会》

自社に置き換えて 考える良い機会に

■開催日 2月15日(木)
■会場 安浦まちづくりセンター
■出席者 17名

芸南地区会の2月例会は、愛鷹海運(株) 西本社長からの経営体験報告を拝聴させて頂きました。

今報告では、西本社長がご自身の会社を引き継ぐ以前の状況から、引き継いだ後の現状及び今後の自社の展望についての報告でした。

海運業という特殊な仕事ならではの船員不足問題、女性が海運業界で活躍出来る職場環境の課題があり、それに対し社長就任され、3年間どう取り組んできたかを拝聴し、やはりどの業界に於いても社員確保が難しい中、船員確保に加え船員平均年齢の若返りを計画し実行された事に大変感銘を受けると共に、自社に置き換えてどうしていくべきかを改めて考える良い機会を頂ける例会でありました。

報告後のグループ討論テーマは「5年後、10年後の自社のビジョンはありますか？」に於いても、事業承継後の自社の方向性や自社事業

の引き継ぎ先など、様々な意見を聞き参考になる良い討論が出来ました。



報告中の愛鷹海運(株) 西本 直人 氏

私たち経営者も自社を船になぞらえるなら、船長として様々な悪天候の中、どう舵取りし船を無事に目的地に導けるかを深く考える事の出来た例会でした。

(記 荒谷洋瓦(株) 荒谷 真太郎)

《青年部会》

人情溢れる男の 深イイ話

■開催日 2月21日(水)
■会場 呉森沢ホテル+Zoom
■出席者 60名

2月の青年部例会では、東広島支部青年部会の(株)ノア・コーポレーション、増見元士氏をお呼びし、「人情あふれる男の話」呉支部に物申す?！」と題し、ご報告頂きました。

同友会入会当初は、あまり積極的な方ではなかったが、大晦日の旅行先の露天風呂にて、来年の目標は「全部やる」と決意し、事業継承、新規事業、同友会役員等さまざまな行動をされ、いくども壁に直面しながらも乗り越えてこられました。

今回例会を通して、自分は今の同友会活動は同友会のための活動をしていると感じましたし、増見氏からも指摘いただきました。

皆さんは同友会に対してどのよう活動されていますか? 積極的な方もいれば、反対に消極的な方もいらっしゃると思います。消極的だと思っただけのあなた!! 今一度例会に参加してみませんか?

か? 同友会活動している仲間はあるのか? 今後の例会で座長を務められ、今年卒業される(有)浜本板金製作所の濱本さんが報告されます。



参加者全て記念写真

熱い男の例会を作った座長の話聞いてみませんか? 来月多くの呉支部青年部会員の皆様にお会いできることを楽しみにしています。この度は多くの方々にお越しいただきありがとうございました。また、例会づくりに多くの方々に関わっていただきありがとうございます。

(記 丸平水産 平川 多聞)

《共に生きる地域づくりフォーラム》

素晴らしい会社が 増えるきっかけとなる

- 開催日 2月17日(土)
- 会場 呉森沢ホテル
- 出席者 46名

県障害者問題委員会が行っている「共に生きる地域づくりフォーラム」が、呉支部の設営担当で開催されました。

今回のフォーラムは、「すべての人が働くことを通じて幸せになる社会づくり」を総合的に実践している(有)三福林 代表取締役 田川富生氏(福山支部)、(有)メタルワーク福山 代表取締役 大植栄氏(福山支部)をパネラーに、コーディネーターは(株)ニシキプリント 代表取締役 宮崎 真氏(広島西支部・障害者問題委員長)でした。

大植氏のご報告で印象的だったのは、「経営者の仕事は営業戦略・人材戦略・覚悟。『共に育つ』とは、社員に求めるものではなく、社員を幸せにするという『経営者』の覚悟」というお話。

田川氏のご報告で印象的だったのは、「背負ったハンディキャップの差でそれぞれに働き方の違いは

あるが、その多様な『働く場』を数多く提供できるのは、地域の中小企業。最終責任を負う『社長』が正しく理解し、その気になれば、障害者・就職困難者・社会との障壁を取り除き共生社会の実現が一気に進む」というお話でした。



過去最高の参加者数でした

このフォーラムの目的は、会内に「人を生かす経営の真髄」を伝え、「人を生かす経営の総合実践」を促すこと。また、地域のあらゆる人と手を取り合っ、「すべての人が働くことを通じて幸せになる社会づくり」の実現の取り組みを進めていくこと。

「知ることから始める」を合言葉に、障害者問題に関心を持つ中小企業が、呉支部で1社でも多く増える

ことを願います。

(記 事務局 木下)

《経営指針できるまでセミナー》

経営指針成文化への 背中を押してもらえる会

- 開催日 2月3日(土)
- 会場 呉森沢ホテル
- 出席者 20名

当行事も3度目の参加となります。先輩会員から半ば強引に背中を押されたのがきっかけでしたが、今では得るものが多い大切な行事の一つです。

このセミナーは経営指針書の作成・更新を目的とした会ですが、1年又は半年かけて経営労働委員会経営基礎講座に参加して、この日に発表を目指している会員もいれば、毎年この2日間だけで更新・発表とする会員、経営基礎講座に参加してはいないが指針書づくりに興味がある・意欲があるので参加するという会員もおられます。今回は2名の若手会員が指針書づくりに興味を持って参加してくれました。

この行事を私が大切にしている理由がいくつかあって、

①期日を区切られる事で自分の

背中を押される。

②指針書発表を通して普段地区会も異なり委員会や部会でも顔を合わさない方からもフィードバックをいただける。

③他の参加者の指針書発表を通して自社との違いがよくわかる。

④指針書というお土産を頂けるので良い所はすぐ真似できる。



経営指針発表の様子

と、私としては参加する理由しかないのですが、おそらく初参加の2名も、いつもの同友会活動とはまた違う学びがあったのではないかと思います。ハードルが高そうな行事ではありますが、たまには背中を押されに参加してみたいかがでしょうか。

(記 東部飲料(株) 白井 健人)

※同友会 NEW 書籍のご案内

新版：共に育つ5 ～「人を生かす経営」の実践で、働きがいのある企業づくりを

全5冊シリーズを予定している『共に育つ』の第5巻目。

2022年に徳島で行われた第7回人を生かす経営全国交流会から加藤明彦氏（中同協人を生かす経営推進協議会代表）の問題提起「企業経営を通して、よりよい社会を実現するために」、経営労働・共同求人・社員教育・障害者問題の4委員長によるパネルディスカッション「経営指針をもとに課題を捉え、『人を生かす経営の総合実践』を！」を掲載。また、黒瀬直宏氏（アジア中小企業協力機構理事長、元嘉悦大学教授）による多くの中小企業への取材から中小企業の働きがいをまとめた「働きがいを追求する中小企業、そのマネジメント」（本書書下ろし）を掲載。人を生かす経営の実践を通して、中小企業だからこそ実現できる働きがいのある企業づくりを学ぶ内容となっています。



A5判 84ページ。定価 500円（お求めは同友会事務局へ）

皆で増強目標を達成しよう！～2023年度末460名に向けて～

集え！燦然（3000）と輝く広島同友会～すべては行動することから始まる～

広島同友会では昨年10月に50周年を迎えるにあたり、9月末までに会員数3000名をめざし、呉支部では450名を目標としていました。各地区会・委員会、部会の皆様のおかげで、目標達成することができました。引き続き、年度末460名に向けて、ぜひお知り合いの経営者をお誘いください。よろしくお願い申し上げます。

	呉南	呉中央	昭和	広東	広西	広北	芸南	音戸倉橋	呉支部 総会員数
期末目標人数	8	8	1	8	6	6	4	1	
達成人数	4	6	0	4	6	6	4	0	441
現在会員数	81	88	11	74	70	60	42	15	

2024年2月28日現在



呉高等技術専門校から ご案内

●在職者対象 職業訓練生募集（令和6年4月入校生）

【溶接加工科】 訓練期間1年 ものづくりに欠かせない溶接や板金の知識・技術等

【機械システム課】 訓練期間1年 汎用工作機械や数値制御などで機械部品を加工する技術等

NEW【デジタル技術科】 訓練期間1年 Web関連やアプリの知識及び技能等

※訓練期間 令和6年4月5日（金）～令和7年3月18日（火）

・新入社員、中途採用の方々のoff-JTとしてご活用ください！

・募集期間 令和6年3月29日（金）まで

詳しくは、当校HPまたはお電話ください。呉市阿賀中央5-11-17 TEL0823-71-8816

広島県中小企業家同友会 会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。

今まで冊子で発行されていた同友会会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。下記よりアプリをダウンロードしてお使いください。

iOS (iPhone等) 版



Android版



App Store



Playストア

または

iOS (iPhone等)は「App Store」
Androidスマホ等は「Playストア」
で「同友会」[検索]すると
上位に会員名簿アプリが出てきます。

ログイン



e.doyu

初回は、e.doyuのユーザーIDとパスワードでログイン(次回より不要※2) 当アプリで例会出欠の回答等できるので便利



各種機能



要権検索 一括ダウンロード可能

フリーワード検索 氏名や企業名、所属などから一括で検索可能

メッセージダウンロードしている人とメッセージの送受信が可能(グループも作成可能)

各種設定

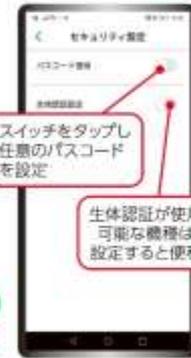


セキュリティ設定

設定すると次回からパスワードのみでアプリが使用可能なので便利※2

会員情報編集

写真の追加や事業内容等各項目を自分で編集可能



★アプリ使用方法等、ご質問は
同友会事務局までお問い合わせください。

会員IDをお忘れの方は下記までお問い合わせください
広島県中小企業家同友会 呉支部
 呉市中通4-4-7 世兵衛ビル 101 ☎0823-23-9711

※1) スマホ紛失時の情報漏洩防止対策のためセキュリティ設定を推奨しています。 ※2) ログアウトをせず、アプリを終了した場合